

国土交通地理空間情報プラットフォームの目指すべき姿

プラットフォーム
の目指すべき姿

プラットフォーム試作版

- ・背景地図は、電子国土Webにより最新の情報に更新
- ・地図上に異なる種類の情報を重ね合わせて表示（現状は、重ね合わせる情報が少ない）
- ・概要情報の表示と詳細情報へリンク
- ・重ね合わせ情報の検索（キーワード検索、地図から範囲指定検索）
- ・表示されている地図に重ね合わされた情報をリスト表示

拡充を予定しているもの

- ・背景地図情報の拡充、更新
- ・重ね合わせ情報の拡充
- ・地盤情報検索サイト※の統合等プラットフォームを介したデータダウンロードの実現
- ・画像、面、線データ等の表示
- ・センサー情報等の自動更新
- ・重ね合わせ情報の簡単な登録

利用者へのアンケート結果を分析、関係者の評価等も踏まえて、国土交通に関する情報の幅広い共用化や高度な利用が可能となるプラットフォームの目指すべき姿を検討

（例）

- ・使いやすさの向上
- ・機能の追加

・教育、研究への活用
・新産業創出
・地域活性化等への利活用

※国土交通省保有のボーリングデータを検索、閲覧、ダウンロードできるサイト